

産業・生活分野の多様な製品を彩る あらゆる塗装ニーズに対応可能 工業塗装のスペシャリスト

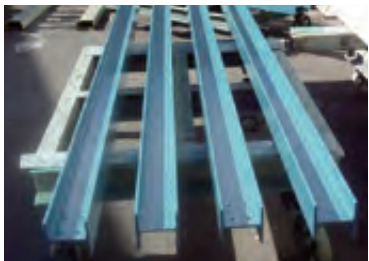
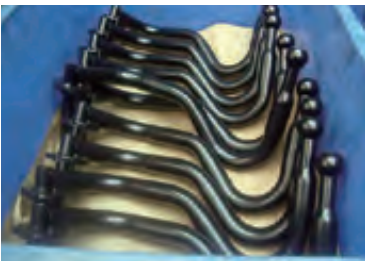
東名通商

東名通商(愛甲郡愛川町中津大塚下、吉野才次郎社長、046・286・0713)は、主に金属製品、非鉄金属製品および塗料・塗料関連機器の販売を行っている。

吉野社長は、昭和31年から塗料・塗料機器・関連資材の総合商社に勤務した後、昭和48年横浜市にて塗料販売を開始した。昭和52年には日本ペイント(株)の販売店となり、昭和54年より現在の塗装業を始めた。塗装業開始から今年で業歴38年を数え、大手企業を含め常時約200社と取引をするまでになつている。塗料販売の経験を活かして、使用目的に合わせた塗料を選択し、同社職人のすぐれた技術で施工することによって、細部にわたりお客様のニーズにお応え

できるといふ高評価・信頼の厚さにつながっている。

また、同社は本社工場のほか5つ所有する工場に、熱風自動乾燥機や間口7m・高さ3.55mの大きな乾燥炉、長さ50mのコンベアラインなど充実した設備を揃えているため、焼付金属塗装、ハンマートン塗装、レザートン塗装、エポキシ塗装、建築・機械塗装、FRP塗装、プラスチック塗装といった塗装全般を請け負うことが可能である。自動車各部品などの小物から、特に他社では取扱い難い長尺物や大型塗装まで対応でき、さらに塗装ブースをカーテンで仕切り、吸引パネルの近くで塗装するなど異物混入対策も行い、品質管理を徹底している。



材質もサイズも、さまざまな工業塗装に対応



充実した工場設備

工業塗装は、単に製品に色を付けるだけではなく、製品表面を腐食・劣化から保護し、色彩や光沢、手触り、模様などデザイン的にも製品の付加価値を高めるものとして、産業・生活あらゆる分野に欠かせない。これからも、永年培ってきた同社のノウハウに日々の努力を積み重ね、お客様によりよい品質の製品をご提供していく。